Oregon SCIENTIFIC

「あなたのカラダをデザインする。」
オレゴンサイエンティフィックの GPS

GPS スピード＆ディスタンスメーター
型番：GP108

取扱説明書

日本語

GPS スピード＆ディスタンスメーター
型番：GP108

取扱説明書

目次

はじめに 2
本製品の主な機能 2
携帯サイト、パソコンサイトのご案内 2
キーの説明.....3
LCD 画面の説明.....3
操作ナビゲーション機能.....4
モードに関して 4
電源の ON 及び初期設定.....4
初期設定の修正、再設定方法 5
TIME (表示フォーマット、タイムゾーン)の設定方法.....6
TOGG (エクササイズ中の交互表示)の設定方法.....6
スピードゾーン設定.....6
GPS の使い方.....7
エクササイズのキー操作について.....7
トレーニングレコードの見方.....8
メモリーの消去 9
バックライト 9
電池寿命 9
電池の交換方法 10
耐水..... 10
仕様..... 10
安全上のご注意..... 10
カスタマーサポート 11

はじめに

この度は、Oregon Scientific の GPS スピード&ディスタンスモニター GP108 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。GP108 は、エクササイズ中のユーザーの位置情報を検知する GPS 技術を使用しております。位置情報を常にリアルタイムで更新することにより、各エクササイズセッションや個別ラップで到達した平均＆最大速度を測定するだけでなく、合計走行距離や現在速度を常に表示する機能を搭載しております。

備考

GP108 に内蔵されている計測機能は、専門的な計測、または産業用の高精度の装置の代用として使用することはできません。本製品で計測された値は、適正な参考値とお考え下さい。

本製品の主な機能

- ストップウオッチ
- スピード＆距離計測
- スピードゾーン
- タッチパネル
- 99 ラップ
- トレーニングレコード
- EL バックライト

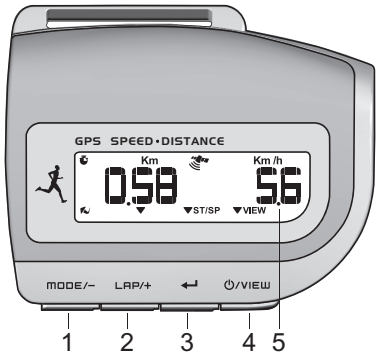
携帯サイト、パソコンサイトのご案内

QR コードで携帯サイトにアクセスすると、商品情報や、主要な取扱説明書を見る事ができます。

また、パソコンサイトでは、動画マニュアルもご用意しております。

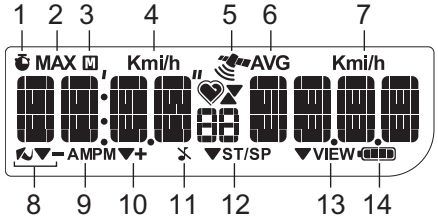
以下の URL からご覧いただけます。
http://www.crepha.jp/oregon.html

キーの説明



1. **MODE/-** : モードを切り替える。設定値の減数を行う。設定オプションを切り替える。前の画面へ戻る。
2. **LAP/+** : 設定値の増数を行う。設定オプションを切り替える。ラップを記録する。メモリーモードにて表示を切り替える。
3. ↵ : ストップウオッチを開始 / 停止する。GPS 信号のサーチを開始/停止する。設定を確定する。
4. ⏻/VIEW : 本体の電源をオン / オフにする。エクササイズ表示を切り替える。
5. タッチパネル: バックライトが点灯する。

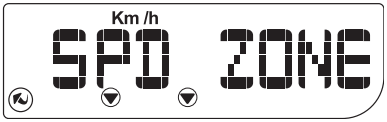
LCD 画面の説明



1. ⏱ : ストップウオッチが作動中
2. **MAX** : 最大速度及び距離が表示
3. **M** : メモリーモードが表示
4. **Kmi/h** : 下記に表示される距離 / 速度の単位
5. 📡 : 信号受信表示
6. **AVG** : 平均速度または距離が表示
7. **Kmi/h** : 下記に表示される距離 / 速度の単位
8. ↵ / ▼ / ▼– :キープレスプロンプト。**MODE/-** を押す。
9. **AM/PM** : 12時間表示フォーマット
10. ▼ / ▼+ : キープレスプロンプト。**LAP/+** を押す。
11. 🔕 : キー音の停止状態
12. ▼**ST/SP** : キープレスプロンプト。↵ を押す。
13. ▼ **VIEW** : キープレスプロンプト。⏻/VIEW を押す。
14. 🔋 : 電池残量表示

操作ナビゲーション機能

本製品は、表示されるアイコンによってユーザーの操作をガイドするよう設計されております。



アイコンが点灯しているキーが操作可能なキーとなります。

:前の画面に戻すことが出来るキーを示します。

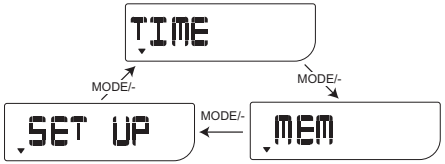
▼ :操作可能なキーを示します。

▼+ :項目の選定や数値を増加させるキーを示します。

▼− :項目の選定や数値を減数させるキーを示します。

モードに関して

本製品には3つのモードがあります。**MODE/-** キーを押すと、各モードへと切り替わります。



TIME 時計モード	GPS からの信号を受信することにより、現在時刻が表示されます。
SET UP 各種設定モード	表示フォーマットや単位などの設定を行うモードです。スピードゾーンの設定もこのモードで行います。
MEM メモリーモード	トレーニングのレコードを見るモードです。

電源の ON 及び初期設定

⏻/VIEW ボタンを長押ししてください。購入して何も設定をしていない状態では、SET TIME が表示されて DDMM が点滅します。ここからカレンダーのフォーマット設定になります。

LAP/+ キーで MMDD を選択します。↵ キーで確定します。

24H 時間か 12H 時間フォーマットを**LAP/+**キーで選択し ↵ キーで確定します。

GMT が表示され時間が点滅します。タイムゾーンの設定です。日本はグリニッジ時間より＋９時間ですので、＋９を **LAP/+**キーで選択し ↵ キーで確定します。

次に SET UNIT が 1 秒間表示され SPD が表示に現れ、単位の設定に入ります。スピードの単位が点滅しています。
LAP/+ キーで **Km/h** を選択します。↵ キーで確定します。

SET BEEP が 1 秒間表示され、キー操作音の設定に入ります。**LAP/+** キーで ON または OFF の選択を行い ↵ キーで確定します。

SET TOGG が 1 秒間表示され、トレーニング中の交互表示の設定に入ります。
LAP/+ キーで ON または OFF の選択を行い ↵ キーで確定します。

時刻とカレンダーが表示されます。(GPS が受信されると、正しい時刻と日付が表示されます。)

初期設定の修正、再設定方法

電池を取り外す、もしくは ⏻/VIEW キーを長押しして、電源を OFF にしてください。⏻/VIEW ボタンを長押ししてください。すると GPS GO の表示が数秒現れます。この表示の間に ↵ キーを押すと、GPSの受信を開始し、時間などの設定を開始し、トレーニングに進むことが出来ます。

GPS GO からの GPS 受信は、本製品の取扱いを理解した時に便利な機能ですので、ここでは、この画面の説明をスキップして説明します。詳細に関しては、この後にご説明します。(もし ↵ キーを押してしまった場合、**MODE/-** キーを押してください。)

GPS GO の表示の後に以下のようなカレンダー表示になります。

MODE/- キーを繰り返し押して、SET UP モードに切り替えます。数秒後に SET EX が表示されます。

上記の SET EX 画面から **LAP/+** キーを押して SET DEV にし ↵ キーで確定します。

すると画面には SET TIME が現れ、**LAP/+** キーを押す事に、4 つのサブ設定モードへ画面を変える事が出来ます。

4 つのサブ設定モード

TIME：カレンダーフォーマット、時刻フォーマット、タイムゾーン

⇩

UNIT：計測単位

⇩

BEEP：キー操作音 ON / OFF

⇩

TOGG : トグル(エクササイズ中の交互表示)

TIME (表示フォーマット、タイムゾーン)の設定方法

SET DEV で ↵ キーを押すと、SET TIME になり、↵ キーを押すと、カレンダーフォーマット設定になります。
LAP/+ キーで MMDD を選択します。↵ キーで確定します。（ MMDD を選択すると、カレンダーは月　日表示になります。DDMM を選定すると日　月に表示になります。）

24H 時間か 12H 時間フォーマットを **LAP/+** キーで選択し ↵ キーで確定します。

GMT が表示され時間が点滅します。タイムゾーンの設定です。日本はグリニッジ時間より＋９時間ですので、＋９を **LAP/+** キーで選択し ↵ キーで確定します。（海外でご使用になられる場合、グリニッジ時間との差を調べて入力してください）

UNIT(計測単位)の設定方法

SET TIME の表示から、**LAP/+** キーを押すと SET UNIT になり単位の設定になります。↵ キーで確定すると、SPDが表示されスピードの単位が点滅します。**LAP/+** キーで **Km/h** を選択します。↵ キーで確定します。

BEEP(キー操作音ON / OFF)の設定方法

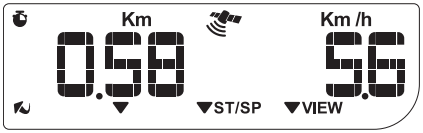
SET UNIT の表示から、**LAP/+** キーを押すと SET BEEP になり、↵ キーで確定すると ON か OFF の選択ができるので、**LAP/+** キーで選択し ↵ キーで確定します。

TOGG (エクササイズ中の交互表示)の設定方法

SET BEEP の表示から、**LAP/+** キーを押すと SET TOGG になり、↵ キーで確定すると ON か OFF の選択ができるので、**LAP/+** キーで選択し キーで確定します。

トグル機能を ON にした場合、エクササイズ時に次の 2 つの表示は、5秒間隔で自動的に交互表示されます。

エクササイズ時間　　現在速度



走行距離　　現在速度

スピードゾーン設定

この設定を ON にすると、スピードの上限と下限を設定することができ、ランニング時にゾーンから外れている場合、アラームでお知らせします。

1. SET UP という表示が現れるまで **MODE/-** キーを繰り返し押します。その後すぐに SET EX という表示が現れます。

2. ↵キーを押すと、スピードゾーンの設定に入ります。画面に SPD ZONE が現れます。
3. ↵キーを押すと、ON か OFF が点滅します。**LAP/+** キーで選択し、ON を選定し ↵ キーで確定すると、スピードの下限、上限設定に進みます。(必要のない時は OFF を選択してください。)
4. LOW の数字が点滅しますので、スピードの下限を **LAP/+** キーか **MODE/-** キーで設定し ↵ キーで確定します。
5. HIGH の数字が点滅しますので、スピードの上限を **LAP/+** キーか **MODE/-** キーで設定し ↵ キーで確定します。

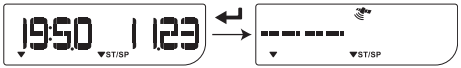
重要

- 設定中に 30 秒間放置したままでいると、自動的に設定モードが終了し、時刻表示になります。
- スピードゾーンの設定は、ご使用になるときは、毎回設定を行って下さい。

GPS の使い方

GPS 信号を受信しやすくするため屋外に行き、空き地などへ移動してください。

GPS 信号を手動でサーチするには、時刻または GPS GO が表示されている時に、↵キーを押すと、サーチが始まります。



サーチ中は、 と "----" が点滅します。

信号の受信状態

	受信状態がかなり良い
	受信状態が良い
	受信状態が悪い
アイコンなし	信号なし

備考

- 速度及び距離を計測するには、GPS 信号の受信状態がかなり良い、または良い状態である必要があります。
- NO GPS が表示される、または受信状態が悪い場合は、キーを押して、信号のサーチを再度行ってください。
- 本製品は、精度を確保するため、GPS 衛星からの時刻を受信します。時計の個別の設定は必要ありません。

エクササイズのキー操作について

GPS からの信号を受信すると、以下のストップウオッチとスピード画面が表示されエクササイズをはじめられます。

スタート	GPS が検出され上記画面で、↵キーを押すとストップウオッチがスタートし速度と走行距離の計測を開始します。
LAP	**LAP/+** キーを押す。
時計表示	エクササイズ中に時刻を見る事ができます。**MODE/-** キーを押すと、時刻が表示されます。
表示切り替え	⏻/VIEW キーを押してください。エクササイズ時間と現在速度⇔走行距離と現在速度の表示に切り替わります。(TOGG を OFF の場合)
一時停止、停止	エクササイズを停止、もしくは一時停止する場合は、↵キーを押してください。
再開	↵キーを押すと再開されます。
データ 保存	エクササイズ停止後、**MODE/-** キーを押してください。この操作が無い場合運動の記録がメモリーに保存されません。

トレーニングレコードの見方

1. **MODE/-** キーを繰り返し押して、MEM を選択します。2秒後に、記録された最新のエクササイズセッションの日時が表示されます。データがない場合は、NO MEM が表示されます。
2. **LAP/+** キーを押すと、ご希望の記録へとナビゲートします。
3. ↵キーを押すと、VIEW SUM が表示されます。
4. **LAP/+** キーを押して、VIEW SUM (サマリー)または、VIEW LAP (個別ラップ)のどちらかから、見たい記録の種類を **LAP/+** キーで選択し、↵キーで選択を確定します。VIEW LAP は **LAP/+**キーを押してラップ番号を選択し、↵キーを押すと表示されます。
5. **LAP/+** を押して、表示を切り替えます。
6. 記録を見た後、**MODE/-**キーを押すとVIEW SUMまたは、VIEW LAPが表示されます。

備考

- 他のメモリー表示オプションを選択するには、手順 **4,5** を繰り返して下さい。
- 個別ラップ記録を見るオプションは、エクササイズを記録する際にラップを取得した場合にのみ選択できます。

VIEW SUM:

合計エクササイズ時間　　合計距離

最大速度　　平均速度

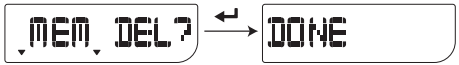
VIEW LAP:

ラップ時間　　距離

最大速度　　平均速度

メモリーの消去

1. **MODE/-** キーを繰り返し押して、MEM を選択します。
2. **MEM DEL?** が表示されるまで、**LAP/+** キーを繰り返し押します。
3. ↵ キーを押して確定します。



DONE は、記録が消去された事を表しています。

エクササイズを開始する際、メモリーがいっぱいになっていると、MEM FULL が表示され、続いてMEM DEL?が表示されます。↵ キーを押すと、全記録を消去します。
または、**MODE/-** キーを押すと、記録を消去することなく、エクササイズを開始します。ただし、データを新たに記録することはできません。

バックライト

バックライトを起動する場合:　レンズを指先で軽く叩いてください。(タッチパネル)
再度、レンズを軽く叩く、またはどれかボタンを押すとバックライトがさらに 3 秒間点灯します。

注意
電池残量のセグメントが残り一つ しかない場合、バックライト機能が作動しないことがあります。

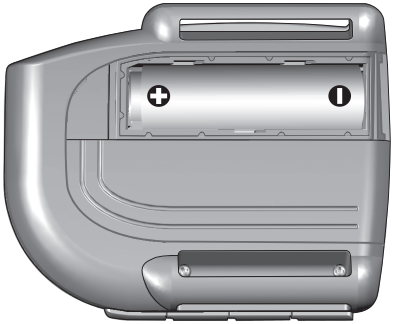
電池寿命

アルカリ単三電池 1 本使用で、電池寿命は、連続使用で 10 時間です。本体の電池残量が少なくなってきたら(セグメントが残り**2**つ、またはそれ以下になった場合)、GPS や他の機能の稼働を継続させるため、すぐに電池を交換してください。

注意 本製品を使用しない時は電池を抜いてください。

電池の交換方法

1. 電池室の蓋をスライドさせて開けます。
2. 古い電池を取り出し、新しい電池を挿入します。
3. 電池室の蓋をはめます。



耐水

GP108 は、生活防水のみです。雨の中でキー操作は故障の原因になりますのでこのような状況でのご使用を控えるようお願い致します。

仕様

リアルタイムクロック	12 / 24 時間表示、時及び分
速度	0-150 km/hまたはmph
距離	0-9999 km/miles
最大ラップ計測数	99
電源	1.5V　アルカリ単三電池 x 1本
実用温度	-10 ºC ~ 50 ºC
保存温度	-15 ºC ~70 ºC

安全上のご注意

製品を正しく安全にお使い頂くため、下記のご注意及び取扱説明書をよくお読みになってから製品をご使用ください。

- 柔らかく、少しだけ湿らせた布をご使用ください。故障につながる可能性がありますので、研磨剤や腐食性洗剤は絶対に使用しないで下さい。トレーニング後は、生ぬるいお湯と刺激性の少ない石鹸を使用して、製品をきれいにして下さい。絶対にお湯の中で製品を使用したり、濡れている状態で製品を保管したりしないで下さい。
- 製品に過剰な力や衝撃を与えたり、埃や温度変化、湿気にさらさないで下さい。また、製品を長期間、直射日光にさらさないで下さい。その様な取り扱いは、製品の故障につながります。
- 内部の部品をみだりにいじらないで下さい。その様な処置を行った場合、製品保証の対象外となり、また製品に損傷を引き起こす可能性があります。本体には、ユーザーにとって実用的な部品は一切含まれておりません。
- 硬い物体で、LCDディスプレイに傷をつけないでください。損傷を引き起こす可能性があります。
- 製品を使用しない場合は、電池を取り外して下さい。

- 本製品は、精密機器です。製品の分解は行わないで下さい。アフターサービスが必要な際は、販売店、または弊社のカスタマーサポートまでご連絡ください。
- 電気ショックの恐れがありますので、むき出しの電子回路には決して手を触れないで下さい。
- 本製品を廃棄する際は、一般の家庭ゴミとしてではなく、別途回収してもらうよう手配をしてください。
- 印刷制限により、本取扱説明書に記載されている表示と実際の表示が異なる事があります。
- 本取扱説明書の内容は、製造者の許可なしに複製することはできません。

注意

本製品の技術仕様及び取扱説明書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

カスタマーサポート

製品の操作や品質に関するお問い合わせは以下までご連絡くださいますよう宜しくお願い致します。

保土ヶ谷電子販売株式会社 相模原物流センター 修理部
〒229-1121 神奈川県相模原市中央区横山台 2-33-11
TEL042-759-5171 FAX042-759-7617

COUNTRIES RTTE APPROVAL COMPLIED
All EU countries, Switzerland CH
and Norway N